

## 愛知県のいちじく生産の概要

平成 23 年産の本県産いちじくの栽培面積は 142 ヘクタール、出荷量は 2,233 トンで、栽培面積、出荷量ともに全国第 1 位です。主に関東地域や中京地域に出荷され、市場において確固たる地位を築いています。

安城市、碧南市を中心とした西三河地域や、常滑市を中心とした知多地域などで盛んに栽培されているほか、県内の各地域で栽培されています。

表 1 全国主産県と愛知県のいちじく栽培面積（平成 23 年度）

順位	県名	栽培面積	栽培面積シェア
		ha	%
1	愛知県	142	13.3
2	福岡県	137	12.9
3	和歌山県	93	8.7
全国計		1,065	100.0

（出典 特産果樹生産動態等調査）

表 2 全国主産県と愛知県のいちじく出荷量（平成 23 年度）

順位	県名	出荷量	出荷量シェア
		t	%
1	愛知県	2,233	18.3
2	和歌山県	2,039	15.9
3	大阪府	1,172	9.6
全国計		12,218	100.0

（出典 特産果樹生産動態等調査）

表 3 全国主産県と愛知県のいちじく産出額（平成 24 年度）

順位	県名	産出額	産出額シェア
		億円	%
1	愛知県	22	31.0
2	福岡県	10	14.1
3	兵庫県	6	8.5
	和歌山県	6	8.5
全国計		71	100.0

（出典 生産農業所得統計）

表 4 愛知県内の市町村別栽培状況（平成 24 年度）

順位	市町村名	栽培面積	シェア
		ha	%
1	安城市	28.7	20.7
2	碧南市	16.0	11.5
3	常滑市	12.5	9.0
4	西尾市	9.5	6.8
4	豊田市	9.5	6.8
6	豊川市	8.6	6.2
7	稲沢市	6.5	4.7
8	弥富市	6.0	4.3
9	豊橋市	5.9	4.2
10	知多市	4.5	3.2

（出典 愛知県調べ）

表 5 愛知県における主ないちじく栽培品種

品種名	品種の概要	シェア (%)
ますい 栴井ドーフィン	・アメリカから導入。全国的ないちじくの主力品種。 ・収穫時期：8月中旬～10月下旬	74.9
サマーレッド	・碧南市で発見された栴井ドーフィンの枝変わり。 平成5年に品種登録。果実の赤味が強く、光沢がある。 ・収穫時期：8月上旬～10月下旬	25.1

（シェアの出典 愛知県調べ）